

講座名	風の杜ひろばで自然とあそぼう！		
開催日時	2021年11月20日（土） 10時～11時30分		
開催場所	「風の杜ひろば」（八街市）	一般参加者	16名

### 活動概要

生活クラブ千葉グループ団体の、認定 NPO 法人コミュニティケア街ねっと八街センター（風のロッジ）の主催で、自然あそびを行いました。未就園児～小学生の家族（3世代での参加も！）のほか、活動に関心を持った大人の方も参加してくださいました。5月に行った第1回のイベントに引き続き参加してくださいました、リピーターの方もいました。

#### 【秋の宝ものさがし】

木の実や赤いもの、黄色いもの、ちくちくしたもの、つるつるしたものなど、カードに書かれた森の中の宝ものをさがして、バンダナで作った袋に入れていきます。

「木の実」はマテバシイやカリンの実など。「ちくちくしたもの」はマツの葉や鋸歯がとがったクヌギの葉など。参加者それぞれの視点で、たくさんの宝物を見つけました。「赤いもの」や「黄色いもの」との関連で、秋に落葉する樹木についてお話をしました。

「おもしろいもの」という項目では、ツチグリやホオノキの実、根っこが生えたドングリなど、袋の中から次々と大発見が飛び出し、「見て見て！」が止まりませんでした。

「虫のおうち」は見つけるのが難しかった！という声があったので、「ヒモミノガ」のミノやカマキリの卵などをみんなで観察しました。



#### 【マテバシイの観察】

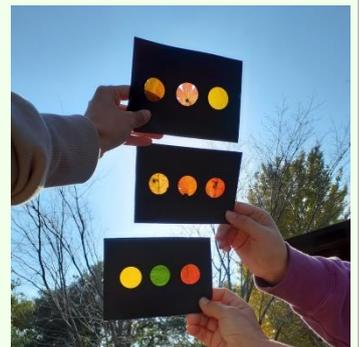
5月に観察したマテバシイの木が、どのように変化しているかを観察しました。

「落っこちたドングリはどうなるのかな？」とクイズが出題されると、小さなお子さんからも「芽が出る」「木になる」という答えが。普段から自然に親しんでいる参加者が多く、中には「笛になる」などのユニークな回答もありました。動物たちとドングリの関係についても解説しました。

#### 【落ち葉の窓】

きれいな葉を3枚拾って、丸い窓を開けた黒い紙に貼る活動を行いました。赤・黄色・緑と信号のようにする人、赤い葉のグラデーションを楽しむ人、葉を2枚重ねてバイカラーにする人など……。参加者それぞれがセンスを発揮して、素敵な作品を作ってくださいました。

ドングリのペンダントをお土産に配布し、記念写真を撮影しました。



F I C 講師：宮崎、大地